

# 副読本「私たちの暮らしを支える公共交通」と教師向け指導書

札幌らしい交通環境学習プロジェクト・札幌市まちづくり政策局総合交通計画部都市交通課・一般社団法人北海道開発技術センター

## 背景・目的

公共交通を賢く使うことが、札幌の豊かな自然環境を維持するためにとても大切な役割を果たす。

→ 初等教育から効果的に学ばせるために、教材・授業プログラム等を開発し、札幌市内の小学校で広く実践されることを目指す。

## 札幌市の取り組みポイント

- 1 MM教育を札幌市の小学校全体に拡大するには、出前講座形式では限界がある。  
**教諭主体の授業実践!**
- 2 各学年でMM教育を実践することにより、効果はより確かなものになる。  
**各学年を対象に実施!**
- 3 過度な自動車利用を抑制・公共交通の利用拡大を図る団体が連携を実施することで、より効果的・効率的に学校を支援可能になる。  
**関係機関の連携を重視!**

## 学習プログラムの開発

### 【目的】

- ・MM教育を小学校において教諭主体で実施
- ・MM教育を札幌市小学校全体に広める
- ・MM教育を誰でも実践できるようにする

### 【方法】

- ・研究授業を数多く実践し、カリキュラム構築(H23~27年:研究授業21本実施)
- ・学習指導要領に準じ、単元に沿った副読本を作成
- ・副読本を活用した授業方法がわかる指導書を作成

### 【留意点】

- ・MM教育を広めるために、「小学校で実践しやすいカリキュラム」を構築

## 今後の展開

- 教諭が授業づくりをしやすい環境をつくるため、札幌市HPに学習用のデータやグラフ、写真等をUP
- 副読本の改訂を目指し、札幌市内全小学校でのアンケート調査を実施
- 授業実施校の拡大

### 【副読本】

・MM教育の授業実践を踏まえ、対象学年・教科を選定  
→対象学年:3年生、教科:社会科  
単元「もっと知りたいみんなのまち」  
「さくっとみよう昔の暮らし」  
・H25年度に実施した佐野教諭の総合的な学習の時間で作成した授業資料(身近な公共交通と私たちの暮らし)をベースに検討を行った

#### 【H26年度プロジェクトメンバー】

学校	学年	教科	担当教諭
幌西小			新保元康校長
教育委員会			菅野智広
手稲宮丘小	3年生	社会	牧野宣英
本通小	4年生	社会	河崎一貴
伏見小	5年生	社会	斉藤健一
山の手南小	4年生	社会	栗原聡太郎
山の手南小	4年生	社会	佐野浩志
福住小	4年生	社会	河原秀樹
山鼻南小	4年生	社会	高橋浩史
日新小	5年生	社会	玉山大輔
三角山小	2年生	社会	内藤広大
幌西小	4年生	社会	伊藤健太郎

### 【教師向け指導書】

・副読本の普及・活用を目的に作成  
・プロジェクトメンバーから教諭5名を選出し、原稿執筆、構成を検討した  
※執筆者:斉藤教諭、高橋教諭、内藤教諭、栗原教諭、玉山教諭  
・授業づくりがしやすい、単元構成と本時案、そして授業毎の板書を掲載

#### 【H27年度プロジェクトメンバー】

学校	学年	教科	担当教諭
発寒西小			新保元康校長
教育委員会			菅野智広
手稲宮丘小	6年生	社会	牧野宣英
西野第二小	4年生	社会	河崎一貴
伏見小	6年生	社会	斉藤健一
澄川西小	5年生	社会	栗原聡太郎
山の手南小	4年生	社会	佐野浩志
福住小	6年生	社会	河原秀樹
山鼻南小	5年生	社会	高橋浩史
日新小	6年生	社会	玉山大輔
三角山小	6年生	社会	内藤広大
幌西小	3年生	社会	伊藤健太郎

### 【副読本】

・A4判、4C、12ページ立て



### 【教師向け指導書】

・A4判、4C、12ページ立て

